

# タイマー付きタップ取扱説明書

この度は、タイマー付きタップ「TAP-RT1」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しております。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあとにもこの取扱説明書は大切に保管してください。

## 最初にご確認ください。

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがございますたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

### セット内容

タイマー付きタップ(本体、タイマーパネル)……… 1台 取扱説明書・保証書(本書)……… 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

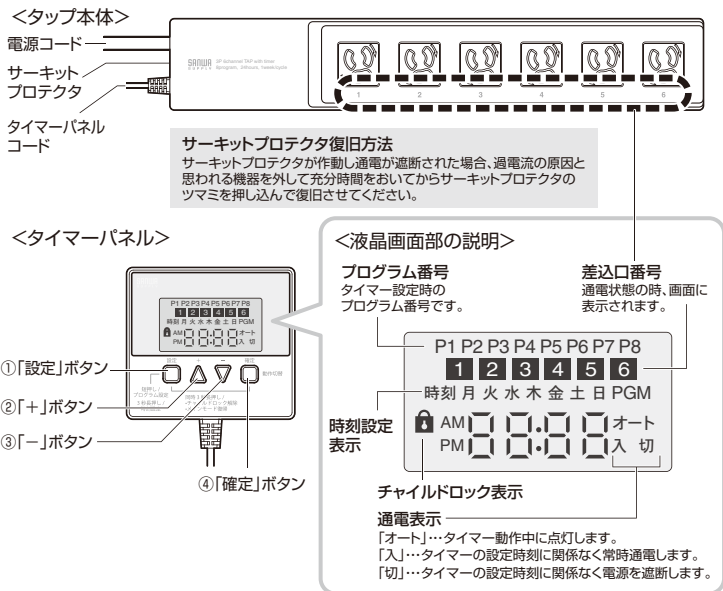
デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

## サンワサプライ株式会社

### 1. 特長

- タイマー設定6個口を個別に8通りのON-OFF設定が可能です。
- 突入電流防止対策としてリレー回路を搭載しています。
- マグネット付きタイマーパネルはコード長が2mあり、手で操作できます。
- 1500Wを超える電流を遮断するサーキットプロテクタを搭載しております。(過電流保護機能付き)
- タブレット収納保管庫などで、複数機器(タブレット・スマートフォン)をタイマーで充電管理するのに最適なタップです。

### 各部の名称



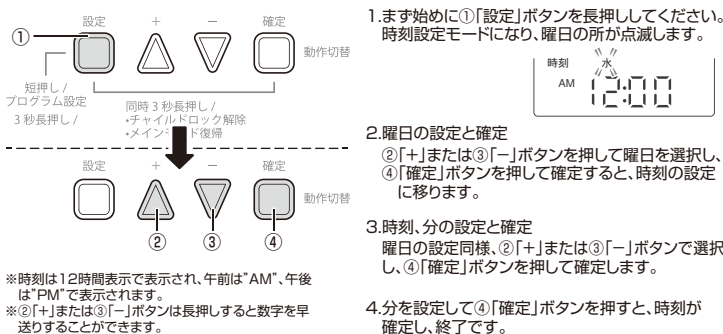
### 2. ご使用前に

本製品をコンセントに差込んでいないときは内蔵電池の消費を防ぐため省エネモードになっています。  
※コンセントに差込んでいないときは、通電表示(オート/入/切)のいずれかが表示されます。コンセントに差込んでいない省エネモードのときは通電表示には何も表示されません。  
※本製品をコンセントに差込むと、通電表示およびバックライトが点灯します。

内蔵の時計バックアップ用ニッケル水素充電電池は本製品をコンセントに差込むと充電されます。表示部が点灯していないときは、本製品をコンセントに差込みバックアップ電池を充電してください。

### 3. 現在時刻の設定

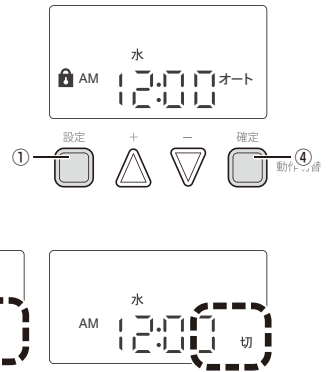
※マークが点灯しているときはチャイルドロック機能が働いています。  
①「設定」ボタンと④「確定」ボタンを同時に3秒長押しして、解除してください。



※時刻は12時間表示で表示され、午前は「AM」、午後「PM」で表示されます。  
※②「+」または③「-」ボタンは長押しすると数字を早送りすることができます。

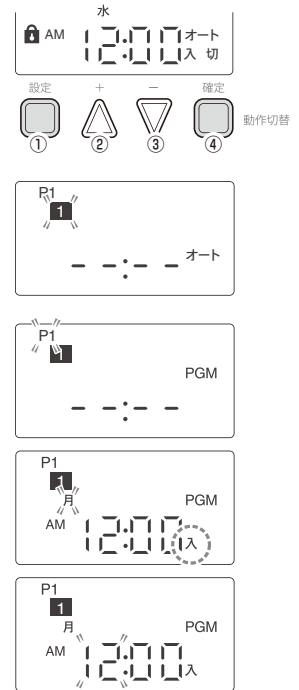
### 4. メインモード操作

- ※マークが点灯しているときはチャイルドロック機能が働いています。  
①「設定」ボタンと④「確定」ボタンを同時に3秒長押ししてロックを解除してください。
- ④「確定」ボタンを押すと6個の差込口への通電状況が「オート」→「入」→「切」と変えられます。  
※オートはタイマー設定に従って自動で電源をON-OFFをします。「入」「切」ではすべての差込口の通電を一括で「ON-OFF」します。  
※電源コードを差込んでいない場合は省エネモードになっており、ON-OFFの操作はできませんが設定は保持されます。  
※電源一括「入」を行う場合は、各ポートに接続してある機器の合計が1500Wを超えていないか確認のうえ、行ってください。



### 5. タイマーの設定

- ※マークが点灯しているときはチャイルドロック機能が働いています。  
①「設定」ボタンと④「確定」ボタンを同時に3秒長押ししてロックを解除し、④「確定(動作切替)」ボタンを押して「オート」に設定してください。タイマーモードになります。
- ①「設定」ボタンを押してください。表示のように差込口番号1が点滅します。  
この状態で、さらに①「設定」ボタンを押すと順に差込口番号が推移します。  
1 → 2 → 3 → 4 → 5 → 6 → メイン画面 → 1 ……  
電源のON-OFFを設定したい差込口番号で④「確定」ボタンを押してください。
- 表示のようにプログラム番号「P1」が点滅します。  
④「確定」ボタンを押して「P1」に電源ONの設定をします。画面右下に「入」の通電表示がでます。
- 曜日の設定と確定  
②「+」ボタンまたは③「-」ボタンで電源ONにしたい曜日を選択し、④「確定」ボタンを押して確定すると時刻の設定に移ります。
- 時刻・分の設定と確定  
曜日の設定と同様に②「+」ボタンまたは③「-」ボタンで設定し、④「確定」ボタンを押します。
- 続いて画面右下の通電表示が「切」に変わり、プログラム番号「P1」の電源OFFの設定に移ります。以下、手順3.に進み、曜日・時刻・分の設定をします。これを繰り返し、プログラム番号「P8」まで設定できます。  
※曜日設定は②ボタンで次のように推移します。  
月→火→水→木→金→土→日→毎日→月→金→土→日→月→土→月→水→火→木→土→月→火→水→木→土→月→…
- 点灯している差込口番号のタイマー設定を終了するとき「設定」ボタンを押してください。



### ●タイマー確認モード

- ※マークが点灯し、チャイルドロック機能が働いている状態で①「設定」ボタンを押すとタイマー確認モードになります。
- タイマー確認モードになった状態でさらに①「設定」ボタンを押して差込口番号を選択できます。
- 確認したい差込口番号を選択し、④「確定」ボタンを押すと②「+」または③「-」ボタンでプログラムの内容が確認できます。もう一度④「確定」ボタンを押すと差込口番号の選択画面に戻ります。
- 30秒間ボタン無操作により、チャイルドロック画面に戻ります。  
※タイマー確認モードではチャイルドロックを解除できません。



### ●タイマーのクリア

- 表示されている差込口番号のプログラムを削除する場合  
・差込口番号点灯下の各設定画面で②「+」ボタンと④「確定」ボタンを同時に3秒長押しします。
- 差込口番号1~6のプログラムを削除する場合  
・差込口番号点滅の画面で②「+」ボタンと④「確定」ボタンを同時に3秒長押しします。



### ⚠️ご注意

タイマーを設定するときは、複数のプログラムの入時刻と切時刻が重ならないように注意して設定してください。

- ・入時刻、または切時刻が設定されていない
  - ・入時刻より切時刻のほうが前の時刻になっている
  - ・入時刻と切時刻が同じ時刻である
  - ・切時刻と別のプログラム番号の入時刻が設定されている
- など、間違ったプログラム設定をすると正しく動作しませんが、設定後よく確認してください。  
※モニタのバックアップ期間の目安は約1週間です。  
(ご利用環境によって前後するため、あくまでも目安としてください)

### ●チャイルドロック機能と解除方法

誤って④「確定(動作切替)」ボタンを押してしまい、不用意に電源が切れたり入らないようにする機能です。ボタン操作後1分間何も操作しないと、自動的にチャイルドロック機能が働きます。チャイルドロック中は表示部に※マークが点灯し、④「確定(動作切替)」ボタンは働きません。  
解除するには、①「設定」ボタンと④「確定」ボタンを同時に3秒長押ししてください。  
※マークが消灯し、④「確定(動作切替)」ボタンが動くようになります。



